

2005年6月25日発行

いい音と暮らそう

# Sound & Life

別冊ステレオサウンド



## いい音と暮らそう ライフスタイルオーディオのすすめ いい音のある暮らしを演出するミュージックシステム30選

エッセイ 石田衣良 / 片山恭一 / 堀江敏幸

村上春樹 ロングインタビュー 音楽を聴くということ





**大**型スピーカーが陣取っているいつものリスニングルームを離れて、机に向かう時間、そこでもふと音楽を聴きたくなる。そんな贅沢な願望にびたりとくるスピーカーを探していた。

机上という極私的な空間において、スピーカーにまず求められるのは「圧迫感を与えない」とこと。書類や筆記用具、読みかけの本、ノートパソコンなど、いわばコックピットの計器類のように、動かしがたい必要性をもってそこに存在している物たちと調和しなければならぬのである。

このNS-pf7に惹かれたのは、外観と質感がそんな条件にマッチしていたからだ。研磨からクリア塗装まで一貫してヤマハの管楽器工場で作られるというだけに、まるで真新しい楽器そのもののような手触りがある。

出てくる音は、何よりも「美音」である。例えば弦楽四重奏であれば、半円状に並ぶ四人の音がクリアーに凝縮されて響く。その美音を支えているのは、フライングモール（空飛ぶモグラ）というユニークな名前を持つブランドのデジタルアンプ。これはハガキ大のサイズながら100Wの出力を誇る優れたものだ。そしてCDプレーヤーは、ポリウムコントロール機能を備えたリンのGENKI。これもシンプルなデザインなので、机周りの調和を乱したりはしない。

この組合せなら、音楽をよりリッチに楽しむことができる。ちなみに、NS-pf7では、入念にミキシングされた最新録音の方が、よりくっきりと響き、低音も心地良く鳴るようだ。こちら辺は現代的なシステムらしい特質といえるだろう。

机上で音楽を聴くというのは、聴えるならば、大げさな旅ではなく、かといって気軽なお出掛けでもない。それは、連続した時間の中にありながら、生活にちよっとした節目をもたらす散策のようなものである。音楽の愉しみ方にも、そんな要素があって良いのではないかと思っている。

text by Nobuyuki Hashimoto

## 極私的な空間と美音の調和

### System - 2

LOUDSPEAKER	YAMAHA NS-pf7
CD PLAYER	LINN Genki
POWER AMP.	FLYING MOLE DAD-M1

### スピーカーシステム



ヤマハ NS-pf7 ¥78,750 (ペア)  
●寸法/質量:W87×H183×D143mm/1.4kg  
●問合せ先:ヤマハAVお客様相談センター ☎0570 (01) 1808  
URL:www.yamaha.co.jp/product/av/index.html

### パワーアンプ



フライングモール DAD-M1 ¥42,000 (1台)  
●型式:モノラルパワーアンプ  
●寸法/質量:W152×H41×D121mm/780g  
●問合せ先:㈱フライングモール ☎053 (486) 6030  
URL:www.flyingmole.co.jp/

### CDプレーヤー



リン Genki ¥262,500  
●寸法/質量:W320×H80×D326mm/3.3kg  
●備考:写真のブラック仕上げの他、シルバー仕上げ(¥278,250)あり  
●問合せ先:㈱リンジャパン ☎0120-126173  
URL:www.linn.jp/